

權藤震一 じんとう 新聞記者、漢詩人。明治四年十一月四日に瀧縣生れ、大正九年一月二十一日没（八七一—九二〇）。農本主義者權藤成卿の弟。號雷軒、高良山人。專修學校卒。東京日日新聞社に入り、日清戦争従軍記者。のち臺灣總督府官吏を経て、明治三十四年日本廣告株式會社創立に参劃。その後電報通信社と合併して日本電報通信社取締役となる。大正三年シーメンス事件に連坐して退社。

遺稿『雷軒吟稿』（昭和五年一月）『浦光』一刊）は漢詩集。